

フォトレポート
西湘・伊豆・駿府合同 **秋の修養会**

雨が上がって花火が！



ア

カ

カ
ア
イ
ウ
エ
オ
カ
キ
ク
ケ
コ
サ
シ
ス
セ
ソ
タ
チ
ツ
テ
ト
ナ
ニ
ノ
ネ
ヌ
フ
ヒ
フ
ヘ
ホ
マ
ミ
ム
メ
モ
ヤ
ユ
ヨ
ヤ
ユ
ヨ
カ
キ
ク
ケ
コ
サ
シ
ス
セ
ソ
タ
チ
ツ
テ
ト
ナ
ニ
ノ
ネ
ヌ
フ
ヒ
フ
ヘ
ホ
マ
ミ
ム
メ
モ



小田原・平塚正教会だより

2016年10月号

2016年10月1日発行 第170号

司祭 デイミトリイ 田中 仁一

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1

TEL/FAX : 0465-22-2792 携帯 070-6514-3336

E-mail: holyspiritodawara@gmail.com

日本ハリストス正教会教団 HP: <http://www.orthodoxjapan.jp/>

本教会 HP: <http://odawara-orthodox.com/>

郵便振替口座: 00270-6-15226



私は道であり、真理であり、命である

(イオアン14:6)

人が人生の中で多くの大切なことを経験するように、正教の信仰を外側から即席で掴みとることはできません。正教会は外見的には、荘厳な東方の古代キリスト教会、西洋史から漏れた教会などのように見えるでしょう。しかし正教会は豊かな教義、美術と建築、文学と音楽、そして深い神学と霊性の学問の宝庫です。正教会に加わってから何年たっても、まだまだ新しい発見がある、そんなこともあるでしょう。しかし何よりも、正教会はそれ自体を学習するために存在するものではありません。

(2ページへ続く)



教会内部で天井を見上げるとドームには創造主であり救主であるイイス・ハリストスが描かれている
(パンマカリスト修道院、トルコ)

●五旬祭後第15主日聖体礼儀・月例パニヒダ/聖書講話

10月2日(日) 10:00～(9:30 痛悔)

第6調 コリ後4:6-15 マトフェイ22:35-46

◆10/17～11/2、司祭はギリシャを訪問します。司祭不在の間、コンスタンティン榊田尚神父様(山手ハリストス正教会)が対応して下さいます。司祭単身での訪問ですので、緊急時にはまず教会にご連絡ください。

◆10/3 から月末まで、教会入口の修繕工事ため、車両を境内地に駐車できなくなります。ご理解とご協力をお願い致します。

From October 3 until the end of the month, any vehicles will not be allowed to enter the church territory for the reconstruction of the church entrance. Your consideration would be very much appreciated.

正教会にようこそ ～はじめて訪れる方にも、百年おられる方にも～

(表紙からの続き)

そもそも正教会は宗教的な組織でも団体でもありません。正教の教えは「信仰の道」です。そして教会は、その「道」を求める人々が集まるための場所です。教会の中にあるものはすべて、「道」を求めるあなたを助けるための道具です。あなたの生命が救い主であるイイスス・ハリストスに満たされて道を歩んでいけるように、と…

…正教会という組織や神学的主張が中心ではありません。正教会はあなたの内面が変化するための包括的なプログラムであり、旅であり、そして「道」なのです。この「道」には教会という公共の建物があります。ちょうど病院が心身の病を治療するために存在するように、教会はつねに霊の癒しのために存在します。あなたが自分の病院に良い医者がいることを望みつつ、仮に完璧な医者には出会えなくとも、病気を治療する医学自体を信頼するように、教会は、たとえ人が集う所ではあっても、必ず神による霊の癒しがあります。

正教の信徒は二千年の時を超えて、精神的な道を探求し続けてきた教会にありがたさを覚えます。もちろん、地上に存在する以上、教会にも人的行為による欠点を見る

ときもあるでしょう。マトフェイの福音経に記されているように、良い麦畑の中には悪い麦も生えます。仮に他人があなたの霊の癒しの過程を乱そうとしても、あなたが、方向を見定めて歩み続ける限り、その過程は良い方向へ向かうのです。

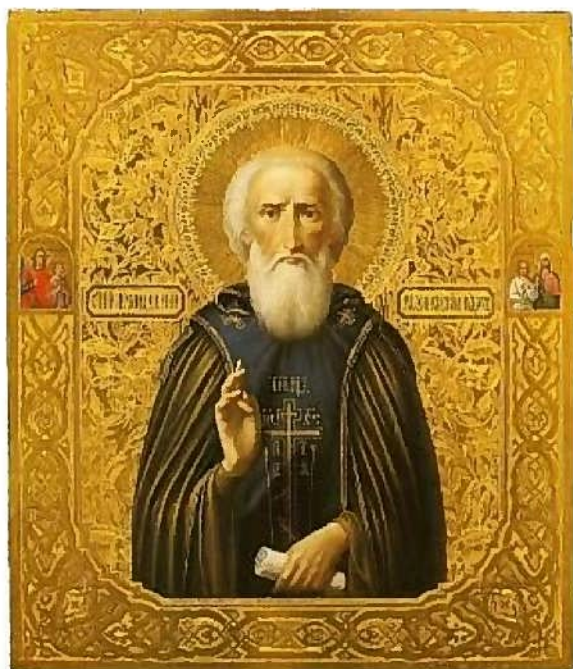
教会に属した全ての人が聖人ではありません。人は様々な理由で教会へ行きます。そして、正教会に属する全ての人がこの「道」を歩んでいるかどうかは誰にも分かりません。大切なことは、他の人がどうするかではなく、**あなたがどうするか**、です。

まだ神様が人に明かしていない聖書の箇所が啓かれるときを待つように、それぞれの民族のもとに存立する各正教会もまた、たとえゆっくりであっても、私たちはその成長を望み、それを宝として保ち続けます。私たちの教会はそれぞれの土地柄に適った形で成長を続けます。**教会は創造主である大いなる神のうちにあり、私たちの「道」は、神であり私たちの救い主であるイイスス・ハリストスを通じて歩む道なのです。**

マトシカ フレドリカ マシューグリーン著
「正教会にようこそ」序章より抜粋

ラドネジの聖セルギイ

記憶日10月8日/9月25日(新暦)



聖セルギイは1314年5月13日、ロストフ近郊のある村に生まれた。彼の両親であるキリルとマリヤは、生まれた男児にバルフォロメイと名付けた。バルフォロメイは他の子より読み書きが苦手で、学校でもからかわれたり、先生から怒られたりした。ある日、彼の父がバルフォロメイに馬の世話をしよう使いに出したとき、バルフォロメイは修道士の姿をした天使に出会った。修道士は樫の木の近くに立っていたので、幼いバルフォロメイは彼に近づいていた。修道士は祈っている様子なのでバルフォロメイは終わるまでずっと傍らに立っていた。祈り終わると、修道士はバルフォロメイを祝福して、話しかけた。「どうしたのかね？」バルフォロメイはすかさず答えた。「僕は一生懸命、文字の読み書きを習いたいです。修道士さん、どうか僕のために祈ってください。」修道士は答えた。「心配ないよ。神様は君に文字が分かる能力を与えてくれるよ。」といってひとかけらの聖パンをバルフォロメイにあげた。修道士はもう去らなくてはならない時間だったが、バルフォロメイがどうしても両親に会ってほしいと

いうので家まで一緒に行った。両親が修道士をもてなしていると、突然バルフォロメイが聖詠経(詩篇)を読み始めた。その後、彼は祈ることに大変熱心になった。

1328年、一家はラドネジへ引っ越した。修道の道に進んだバルフォロメイは1337年に典院に昇叙され、セルギイの名前を頂いた。彼は人里離れた土地に至聖三者である神を讃めたたえる新しい建屋を建て始めた。悪魔的な邪魔にも何度か遭ったが、その度に彼は精神的強さを増した。こうしているうちに他の修道士たちがセルギイからの指導を受けたいと集まってきて、結局そこには修道院ができた。彼は弟子たちに愛をもって熱心に指導した。彼は弟子たちと共に、水を運び、建物を建て、薪を割り、パンを捏ね、布を縫った。彼はこのような重労働をしながら節制を厳しく守ったが、健康を害することはなく、周囲の修道士たちは大変驚いた。一度は主教にならないかとの勧めもあったが、彼はそれを丁寧に断り、生涯をラドネジの修道院で過ごした。

聖セルギイに最期の時が近づいた。彼がいつもの通り生神女のイコンの前で祈っていた。彼の弟子であるミヘイ(彼も後に列聖される)と共に生神女のカノンを読んでいると、聖使徒ペトルと神学者聖イオアンを伴った生神女マリアが現れた。まぶしい光の中で生神女は聖セルギイの手に触れて彼を祝福し、「私がこの修道院の守護者となりましょう」と約束した。1392年10月8日、老齢になるまで生きた聖セルギイはこのように生神女のもとで体を横たえ、永眠した。聖セルギイが弟子の前で最期に伝えた言葉は次のようだった。「兄弟たち、自分自身に注意しなさい。第一に神への畏れをもって、純粹な霊と偽りなき愛を持ちなさい。

【2016年10月】小田原・平塚ハリストス正教会月間活動予定表

日	曜日	祈禱・行事・集会	堂役	主日調/聖書の読み
1	土	主日晚課・執事 定例連絡会(17:00)		10/2 調:6調
2	日	五旬祭後第15主日聖体礼儀・月例パニヒダ(10:00) 聖書講話/聖歌練習	神谷(幸)	使徒経:コリ後4:6-15 福音経:マト22:35-46
3	月			●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう ●糖飯: 仮野 美枝姉
4	火			
5	水			
6	木			
7	金	[午後: 柏久保巡回]		
8	土	[柏久保巡回]		
9	日	五旬祭後第16主日代式祈禱(10:00) [修善寺巡回] 聖歌リーダー養成講座(東京)	山口(幸)	
10	月	聖歌リーダー養成講座(東京)	体育の日	●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう
11	火			
12	水	[午前: 小田原]		
13	木			
14	金		生神女庇護祭	
15	土	[静岡巡回]		
16	日	五旬祭後第17主日代式祈禱(10:00) [静岡巡回]	山口(幸)	
17	月	[司祭 ギリシャ 11/2まで]		●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう
18	火			
19	水			
20	木			
21	金			
22	土			
23	日	五旬祭後第18主日代式祈禱(10:00) [司祭 ギリシャ]	神谷(幸)	
24	月			●婦人会昼食当番 皆で協力して行いましょう
25	火			
26	水			
27	木			
28	金			
29	土			
30	日	ボランティアデー準備日		
31	月			

[]内は司祭の活動

* 聖体礼儀に参拝し領聖するときは、前日から十分に節制しましょう *

* ここには主日の聖書の読みが記載されています。お手持ちの聖書を読むときに活用して下さい。 *

最近の出来事・消息

小田原 第11主日聖体礼儀・月例パニヒダ 9月4日(日)午前10時から行いました。今月は第三週に修養会が行われるため、月例パニヒダを第一週に繰り上げて行いました。9月に入っても蒸し暑い陽気でしたが、多くの方が聖体礼儀に参拝されました。

アントニー修道士様来会 9月7日(水)から9日(金)にかけて、アメリカ合衆国アリゾナ州にある聖アントニー修道院からアントニー修道士様が来会、3日間滞在しました。8月半ばに来日されたアントニー修道士様は、日本に正教を伝道した日本の使徒大主教聖ニコライの本をギリシャ語で執筆するために、各地の教会を巡りました。9日に小田原を離れた修道士様は、いったん東京へ戻り、9月19日に帰国しました。



松田ご夫妻洗礼 9月12日(月)、イオアキム松田亨兄のご両親、松田信行兄(90)と松田マリア姉(91)がそれぞれイオシフとマリアの名で受洗しました。お二人の強い意志を司祭が確認した上で洗礼機密を行うことになりました。代父母としてパンテレイモン土居勇典兄とエカテリナ土居美知子姉が立ち会いました。平塚から小田原の聖堂まで来ることが困難であったため、ご自宅での洗礼となりました。ご夫妻の上に神様の祝福が豊かにありますようお祈り申し上げます。

柏久保 晩課 9月10日(土)午後6時から、五旬祭後第12主日晩課を行いました。その後、信徒会館にて軽食を頂きながら歓談の時間をもちました。この日はこれまでと同じように午後6時からのご祈禱を行いましたが、次回より第二週午前中に祈禱時間を移します。

※訂正：9月号記載のお名前に誤りがありました：柏久保ハリストス正教会新執事長 タラシイ 三田 睦男兄
訂正してお詫び申し上げます。

静岡 聖体礼儀 8月28日午前10時から第10主日聖体礼儀を行いました。聖体礼儀後には建設委員会兼役員会が行われ、聖堂建築の進捗状況が報告されました。また9月25日の聖体礼儀後に基礎成聖式を行うことを決定しました。

墓地祈禱 9月14日(水)から17(土)、袋井・藤枝・焼津・清水・静岡市内の各墓地にて祈禱が行われました。

修善寺 聖体礼儀 9月11日(日)10時から、五旬祭後第12主日聖体礼儀を行いました。予定では聖体礼儀後に修善寺地区の墓地祈禱を行う予定でしたが悪天候のため、次回に延期しました。

墓地祈禱 9月5日(月)・6日(火)の二日間にわたり、三島地区と江間地区での墓地祈禱が行われました。両日とも何とか天候が保たれ、無事に墓前で祈禱ができました。

平塚 総パニヒダ 9月3日(土)午前10時より、渋谷道子姉宅にて行われました。総パニヒダを始める前に、司祭が祈禱の文言の意味を説明し、主要な聖歌を練習しました。その後すぐ祈禱が行われ、平塚教会に属する全ての永眠者の名前が挙げ、神様に永遠の記憶を賜うよう祈禱しました。お宅を開放し、お茶をご用意くださった渋谷道子姉に感謝いたします。



その他 2016年秋の修養会 9月18日・19日の二日間、「ゆうらいふ御殿場」を会場に修養会が行われました。イリヤ武井徹輔祭様とガブリエル田中和幸伝教者様をお招きし、総勢24名の信徒が参加。今年も多くの方のアイデアにより、クラフトワークやクイズを楽しむことができました。朝から雨でしたが、山田亨執事長のご厚意で毎年提供頂いている花火の時間には奇跡的に雨が止みました。翌朝の体操の時間にも雨が上がり。無事全てのプログラムを終えました。その後キリンディスティラリーにてウイスキーの工場見学。皆で興味深く見学しました。今年もたくさんのご協力によって楽しい修養会になりました。ありがとうございました。



ボランティアデー

11月3日(祝)
小田原教会 9:30~14:00

作業内容は、除草と花の苗の植え付けです。昼食はバーベキュー！
今回も多くの参加をお願いします。

こども成長感謝祈禱
11月6日(日)
聖体礼儀に引き続き
小田原教会聖堂にて

献金報告 9/20 現在 日付は会計処理日です。ありがとうございました。

日付	氏名	摘要
9/4	廣石 和子姉	パニヒダ献金
	鈴木 裕二様	感謝献金
9/18	松田 信行兄	洗礼献金
	渡辺 千枝姉	感謝献金

婦人会献金：

日付	氏名	摘要
9/4	渡辺 和枝姉	感謝献金
	廣石 和子姉	感謝献金



10月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
1日	ミハイル	假野 松樹	2001年	假野 美枝
2日	ニコライ	渡辺 忠	1923年	渡辺 宏
2日	ナンナ	田村 清子	2009年	
4日	イオアン	重田 恒吉	1929年	重田 仁
5日	ロマン	山口 活次	1889年	山口 晃
5日	グリゴリイ	飯塚 正男	2004年	山本 保
6日	マトフェイ	小杉 実	1936年	小杉 英男
7日	フオカ	廣石(赤子)	1909年	廣石 利恵
8日	ミハイル	中根 藤吉	1989年	
8日	アルセニイ	秋澤 英治	2011年	
9日	シメオン	澁谷 正男	1989年	澁谷 道子
12日	ニコライ	廣石 大介	2014年	廣石清子(由美子)
17日	イサアク	山口 以撒	1892年	山口 晃
18日	アレキセイ	日比野 平蔵	1955年	日比野 勇
18日	マリヤ	多喜 かく	1997年	廣石 利恵
19日	マルコ	澁谷 新治	1966年	澁谷 道子
20日	エレナ	内藤 澄子	1922年	内藤 直樹
23日	イアコフ	紺野 雅治	1925年	紺野 弥生
23日	イアコフ	石井 勝治	1946年	石井 愛子
25日	ニーナ	内藤 和子	2008年	内藤 直樹
25日	ルカ	山本 繁	2012年	山本 保
26日	ニカ	山口 かつ	1988年	山口 晃
27日	パウエル	中島 基一	1946年	岡野 康子
27日	ルカ	澁谷 政吉	1925年	澁谷 道子
27日	オリガ	上野 みゆき	1985年	上野 攻
30日	長司祭グリゴリイ	内藤 三雄	2008年	内藤 直樹
30日	ワルワラ	中島 たま	1946年	岡野 康子
30日	ナデジダ	吉竹 恵子	1999年	
30日		川辺 久雄	1991年	川辺 康弘

今月の月例パニヒダは第1日曜日です。

聖堂は皆さんのお祈りの場、そして皆さんの たましい 霊が永遠に養われる場です。ローソクを灯して少しの間、ご家族のために祈りに来られるだけでも大変結構です。どうぞ遠慮なさらずお越しください。

